

令和3年度事業計画

【経営方針】 2年度に引続き、新規事業開拓を進める。また、給与体系を見直すと共に、各職員がやりがいを持ち、常に成長を目標とすることができる人事評価の構築を模索する。地域に信頼される法人運営を目指す。

【本部】

1 理事会

開催日	議題
6月5日	令和2年度事業報告と決算 次期評議員案・次期役員案・次期評議員選任・解任委員案
6月19日	理事長及び業務執行理事の選出
10月22日	9月度報告
翌3月5日	令和4年度事業計画と予算

2 評議員会

開催日	議題
6月19日	令和2年度事業報告と決算 次期理事及び監事の選出
翌3月26日	令和4年度事業計画と予算

3 監事監査 5月25日（火曜日・PM～）予定

4 次期評議員選任の流れ

- (1) 理事会にて次期評議員名簿の作成——6月理事会
- (2) 評議員選任・解任委員会を開催し、議決——6月定時評議員会同日で評議員開催前に行う。

5 その他

- ① 各事業所間交流の場として、一緒にできる行事
11月・・・てふてふ感謝祭（生活介護主催）
1月・・・新年会・成人を祝う会、ボランティアさんに感謝する会（本部主催）
- ② 25年誌の作成

【生活介護】

1 重点事項

- (1) コロナ禍においても、業務の継続ができるように細心の注意を払い、周囲の状況に応じた対応をしていく。
- (2) 養護学校からの実習を受け入れ、利用に繋げていき、徐々に利用者の増加を図る。

- (3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行いながら、利用者工賃の原資の確保を図る。
- (4) 同一賃金同一労働等の働き方改革に対応した施設内の役割の周知を図り、パート職員の業務内容及び責任を考慮した日常業務の遂行を確立する。

2 開所状況

- (1) 開所日…原則月曜日～金曜日（祝日・夏期休業日・年末年始休業日を除く）

※行事の日として開所…イベントには積極的に参加できるように土曜日もしくは日曜日に希望者に対して開所していく。

- (2) 開所時間…9：00～16：00

3 利用者受け入れ状況 定員…40名（契約者…32名※令和2年1月31日現在）

4 日課

8:45-9:00	9:00-9:30	-----	-----	12:00	----	13:00	-----	-----	15:30-40	--	16:00	---	17:15
休憩	作業 昼食	休憩	作業 ・ 創作活動	休憩	作業 ・ 創作活動	片付け	清掃	ミーティング	メンバー退勤	記録付け	スタッフ退勤		

※作業…下請けを中心とした内容（輸入雑貨検品・ガス給湯器バネセット作業等）
縫製・藍染め・手織り・切り絵・クッキー作りを中心とした内容

※創作活動…芸術クラブ・書き方クラブ・調理クラブ等

5 行事予定

（別紙参照）

6 工賃

- ・工賃規程の変更に伴い、工賃の原資の確保に努める。
 - ①販売：機会への積極的な参加。
 - ②下請け作業：作業内容の見直しと効率の良い単価の作業への変更。
- ・施設前おける月1回のフリーマーケットの開催。
- ・下請け作業の新規取引先の開拓。（距離・仕事内容・単価を考慮する）

7 職員体制

どの利用者にもまんべんなく対応できる支援技術と、法人の目指す目的に対しての遂行能力の向上を図る。

- (1) 管理者 : 1名 (常勤・サービス管理責任者兼務)
- (2) 主任生活支援員 : 1名 (常勤)
- (3) 生活支援員 : 8名 (常勤4名 非常勤4名 (利用者:支援員=5:1))
- (4) 看護師 : 1名 (非常勤)
- (5) 事務職員 : 1名 (本部事務職員)

※医師・・・嘱託医として桃山診療所医師

8 職員研修等予定

- (1) スタッフ会議 (月/1回)
- (2) ケース会議 (月/1回)
- (3) 施設内研修 (年/2回)
- (4) 名障連主催による研修
- (5) 県社会福祉協議会主催による研修
- (6) 県福祉協会主催による研修等

9 実習生 (養護学校高等部) 受け入れ予定

- (1) 6月・11月 (養護学校校外実習期間)
- (2) 7月～8月 (夏休み)、12月 (冬休み)、3月 (春休み)

10 ボランティア受け入れ予定

- (1) 常時
- (2) てふてふ感謝祭 (11月)

11 地域交流実施予定

感謝祭、天白区区民祭り(福社区民のつどい)、しだれ梅まつり

12 生産活動

- (1) 自主製品作り
 - ・藍染め製品・縫製製品 (刺繍雑巾を含めて)・手織り製品・クッキー
 - ・その他
- (2) 下請 (効率アップ)
 - ・輸入雑貨検品・ガス給湯器バネセット・クリップの組立等
- (3) 販売
 - ・天白区役所 (毎週水曜日 10時～12時)
 - ・その他販売の機会に積極的に参加
 - ・新型コロナウイルス感染症の沈静化状況にて、てふてふ第二の販売 (10～12時)

※新たな委託販売先の開拓は、継続的に行っていく。

【共同生活援助】

1 目標…2つの居住場所を一括した支援体制を整え、快適な生活を目指していく。

- ① 勤務職員の配置を固定しないで流動的にどちらも勤務できる体制作り。
- ② 祝日土日にホーム利用者と外出を行う。誕生日会食を行う。
- ③ 利用者宛てへの書類の支援、通院等の引率を行う。

2 事業所の名称及び所在地

てふてふホーム：名古屋市名東区藤が丘 33 番地の 1

『グループホームパピヨン藤が丘』名古屋市名東区藤が丘 33 番地の 1

『グループホームパピヨン豊が丘』名古屋市名東区豊が丘 2708 番地

3 開所状況…365 日

4 職員の職種、員数

- | | |
|---------------|--------------------------------|
| (1) 管理者 | 1 名 (常勤：サービス管理責任者兼務) |
| (2) サービス管理責任者 | 1 名 (常勤：管理者兼務) |
| (3) 世話人 | 13 名 (常勤：生活支援員兼務 3 名、非常勤：10 名) |
| (4) 生活支援員 | 3 名 (常勤：世話人兼務 3 名) |
| (5) 事務員 | 1 名 (本部事務職員) |

5 利用者受け入れ状況 …16 床

6 実費 (一人当たり月額試算)

- | | |
|--------------------------------------|--|
| (1) 食材料費 | 月額 20,000 円 |
| (2) 家賃 | 月額 27,000 円 (修繕積立 2,000 円を含む) ※豊が丘家賃月額 35,000 円
(内修繕積立 2,000 円) |
| (3) 光熱水費 | 月額 10,000 円 |
| (4) 日用品費 | 月額 4,000 円 |
| (5) 金銭管理 (年金管理 3,000 円 通帳管理 2,000 円) | |
| (6) その他日常生活においても通常必要となるもの | |

7 夜間体制

緊急夜間体制・・・管理者及びサービス管理責任者を窓口とする。

夜勤・宿直体制・・・必要時に行う。

8 職員研修予定

- (1) スタッフ会議 (月/1 回)
- (2) ケース会議 (月/2 回)
- (3) 生活介護との人事交流を行う。
- (4) 名障連主催による研修
- (5) 県社会福祉協議会主催による研修

(6) 県福祉協会主催による研修等

(7) サービス管理責任者研修

9 協力医療機関・・・医療法人福友会福友病院

【短期入所】

1 目標…稼働率アップを目指していく。

① 短期入所利用申し込み者の面談を行い、新規利用者もどんどん受け入れていく。

② 担当職員を配置する。

2 事業所の名称及び所在地

てふてふショートホーム：名古屋市名東区藤が丘 33 番地の 1

『ショートステイパピヨン藤が丘』

3 開所状況…365 日

4 職員の職種、員数

(1) 管理者 1 名（常勤：共同生活援助の管理者兼務）

(2) 世話人 13 名（常勤 3 名、非常勤職員 10 名：調理員兼務）

(3) 調理員 13 名（常勤 3 名、非常勤 10 名：世話人兼務）

5 利用者受け入れ状況 … 1 床

6 実費（一日当たり試算）

(1) 水光熱費・・・500 円（1 泊）

(2) 食事・・・・朝 300 円・昼食 400 円・夕食 600 円

※例 夕食一泊一朝食→1,400 円

7 夜間体制

緊急夜間体制・・・管理者を窓口とする。

夜勤・宿直体制・・・必要時に行う。

8 職員研修予定

(1) スタッフ会議（月/1 回）

(2) ケース会議（月/2 回）

(3) 名障連主催による研修

(4) 県社会福祉協議会主催による研修

(5) 県福祉協会主催による研修等

9 協力医療機関・・・医療法人福友会福友病院

【相談支援】

1 目標

- ・相談支援員3名体制とし、近年必要とされている地域移行支援を行っていく。
- ・名東区における社会資源の把握に努める。

2 開所状況

- (1) 開所日・・・原則月曜日～金曜日（国民の祝日、12月29日から1月3日までを除く）
- (2) 開所時間・・・9：00～16：00

※管理者と相談支援専門員が不在時の連絡は、電話の転送による連絡が行われる体制をとる。
上記の営業日、営業時間のほか、電話等により緊急時の連絡が可能な体制をとる。

3 職員の職種、員数

- (1) 管理者 1名（常勤：相談支援専門員兼務）
- (2) 相談支援専門員 2名（常勤：管理者兼務1名、内1名主任相談員とする）
- (3) 相談員 1名（非常勤）
- (4) 事務員 1名（本部事務員兼務）

4 主たる対象の障害の種類は、特定しないものとする。

5 通常の事業の実施地域は、名古屋市全域及び日進市、豊明市の区域とする。

6 相談支援の内容

- (1) 基本相談支援
- (2) 障害者及び障害児の支援事業者等の情報提供
- (3) 訪問によるアセスメント
- (4) サービス等利用計画及び障害児支援利用計画の作成及び変更
- (5) サービス担当者会議の開催等による専門的な意見の聴取
- (6) 訪問によるモニタリング
- (7) 地域定着相談支援
- (8) 地域移行相談支援

7 職員研修予定

- (1) 名東区自立支援協議会による研修
- (2) 名障連主催による研修
- (3) 県社会福祉協議会主催による研修
- (4) 県福祉協会主催による研修等
- (5) 相談支援専門員研修

8 利用件数…昨年度を踏まえ、3名体制より105件ほどと考える。

令和3年度年間予定

月	法人本部	てふてふ(生活介護)	てふてふホーム
4		(徳林寺花祭り)	ボーリング大会
5		(障害者スポーツ大会) (フットベース交流会) 避難訓練(水被害想定)	障害者スポーツ大会 グループ外出 個別面談
6	決算理事会 解任・選任委員会 定時評議員会 次期役員選出	健康診断 業者清掃	
7	機関紙発送		一泊の旅 (5周年を記念した形の物)
8		人事交流 夏季休業：13日～15日 個別支援計画・モニタリング	人事交流 野球観戦
9		避難訓練(地震想定) 個別面談 一泊バス旅行	避難訓練
10	理事会・機関紙発送	(天白区区民祭り)	バザー
11	感謝祭	感謝祭：6日 業者清掃	感謝祭
12		仕事納め忘年会：18日 年末年始休業：29日～3日	クリスマス会&忘年会
1	新年会	初詣：4日 新年会(法人行事)	新年会(法人行事)
2	機関紙発送	避難訓練(火災想定) 個別支援計画・モニタリング	家族会 グループ外出
3	予算理事会・評議員会	個別面談 梅まつり	春の行事
月毎/ 週毎	第4木曜日 法人運営会	第1水曜 スタッフ会議 第2木曜 家族会会議 第3土曜 行事の日・ケース会議 月末日曜 メンバー・スタッフ会議 随 時 外部研修 第3水曜 フリーマーケット	毎週木曜日 打合せ 第3水曜日 家族会 第4金曜日 スタッフ会議

